

令和5年第2回定例会（6月）

令和5年第2回定例会が6月14日から21日までの8日間の会期で開かれ、定例会の冒頭には知久新町長から令和5年度の施政方針演説がありました。また、人事案件や令和5年度一般会計補正予算など17件の議案が提出されました。これに伴い、総務文教委員会、経済建設委員会を開催し、付託議案の審議を行いました。

定例会最終日に議案の採決が行われ、全ての議案等が原案のとおり可決されました。（※審議結果は3ページ、一般質問は6ページから掲載しています。）



- 永岡文部科学大臣に要望書を提出 -

令和5年8月1日、町議会と町執行部が連名で永岡文部科学大臣に対し、要望活動を行いました。当日は、全議員とともに知久町長、森田教育長が参加し、下記の2項目の要望書を提出しました。

当日は、要望書を提出したのち、今後の対応や事業の円滑な推進が図られるべく、意見交換を実施しました。

要望事項

1 ICT 教育環境の整備について

- ・教育の情報化が推進できるよう、ICT環境整備（GIGAスクール構想）に係る費用の継続的な財政措置を講ずること。
- ・学習用端末更新の費用負担について、物価高騰等による端末価格の上昇を踏まえ、国のこれまでの補助額（上限4万5千円）を増額すること。
- ・学習用ソフトウェアも含む端末の更新費用や保守管理経費等のランニングコストも含めて財政支援を講ずること。

2 公立小・中学校施設の整備について

公立小・中学校施設の老朽化対策と併せ、空調設備の設置の実施を計画している教育環境整備事業について、実際の経費と交付金の乖離をなくし、計画的に実施できるよう、十分な予算額を確保すること。



文部科学省大臣室にて